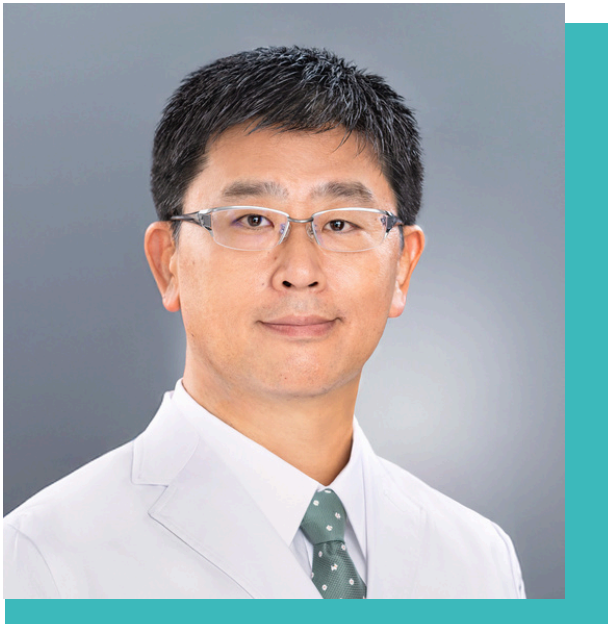


新部長着任のご挨拶

皆様はじめまして。
2026年4月1日付で心臓血管外科部長を拝命しました長澤 淳（ながさわ あつし）と申します。
1995年に京都大学医学部を卒業後、京都大学医学部附属病院心臓血管外科で当時の伴 敏彦教授の薫陶を受けて、心臓血管外科医としての修練をスタートし、最初の赴任先であります小倉記念病院では岡林 均先生（前岩手医科大学教授）の下で心臓血管外科医としての基礎を叩き込まれ、その後大学院での研究生生活をはさんで、三菱京都病院では中島博之先生（現山梨大学教授）、神戸市立医療センター中央市民病院では小山忠明先生（現関西医科大学教授）といった偉大な先生方の御指導を仰ぎながら、一貫して成人心臓血管外科領域の治療、手術に従事してまいりました。



昨年度までは労働者健康安全機構浜松ろうさい病院の心臓血管外科部長として施設を預かる立場で、都会とは異なる地方特有の医療事情の諸問題と向き合いつつ、地域の循環器診療に貢献すべく勤めておりました。
このたび縁あってこの伝統ある大阪赤十字病院心臓血管外科を預かることとなりましたが、特段得手不得手ということはなく独立した心臓血管外科医として一通りの修練と経験は積んでまいりました。
関西は京都と神戸での生活は経験がありますが、大阪は働くのも暮らすのも生まれて初めてのことで、一日も早くこの“なにわ”の風土・文化に馴染み、この地域の心臓血管外科治療の一端を支えるべく精進してまいりたいと存じます。御指導、御鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

診療実績

執刀症例数（～2026.3.31）					
心臓大血管手術	1176例				
末梢動脈手術	82例				
虚血性心疾患手術		弁膜症手術		胸部大動脈手術	
冠動脈バイパス術(CABG)	461例	大動脈弁置換術	288例	非急性大動脈解離手術	203例
単独CABG	314例	径カテーテル的大動脈弁留置術	18例	全弓部置換術	94例
オフポンプCABG	264例	僧帽弁置換術	106例	胸部下行置換術	11例
心筋梗塞合併症手術	14例	僧帽弁形成術	112例	胸腹部置換術	27例
左室自由壁破裂修復術	8例	三尖弁置換術	7例	大動脈基部再建術	22例
心室中隔穿孔修復術	6例	三尖弁形成術	117例	急性大動脈解離手術	183例
		spiral suspension	6例	全弓部置換術	123例
		肺動脈弁置換術	1例	胸部下行置換術	2例
		不整脈（メイズほか）手術	87例	大動脈基部再建術	3例
先天性心疾患/その他		末梢動脈手術		手術指導症例（指導的助手）	
心房中隔欠損修復術	19例	腹部大動脈瘤手術	48例	胸部大血管手術	250例
左房粘液種/左房内腫瘍切除術	14例	緊急腹部大動脈瘤手術	19例	末梢動脈手術	108例
心膜切除術（収縮性心膜炎）	10例	その他の末梢動脈手術	35例		
心臓内血栓除去術	6例				
心臓外傷/穿孔修復術	5例				
心室瘤手術	3例				
		30日死亡率			
		心臓大血管手術		末梢動脈手術	
		予定手術死亡率	1.4%	予定手術死亡率	1.8%
		緊急手術死亡率	12.2%	緊急手術死亡率	7.7%
		急性大動脈解離手術死亡率	9.3%	緊急腹部大動脈瘤手術死亡率	15.8%